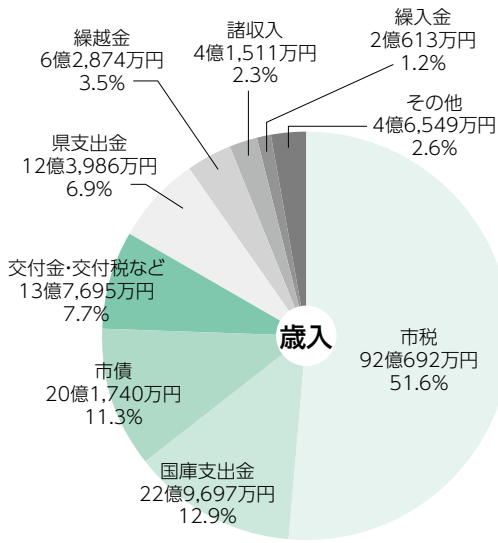


一般会計の歳入・歳出



歳入決算額
178億5,357万円

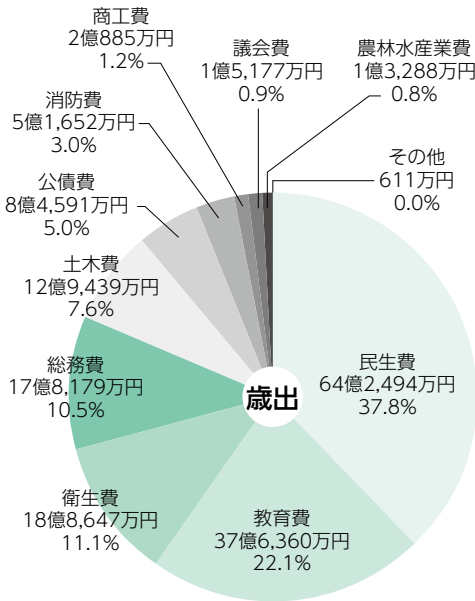
<主なもの>

- 国庫支出金
 - ・児童手当の国負担金 (6億9,400万円)
- 市債
 - ・高浜小学校整備事業の借入金 (13億1,313万円)
- 県支出金
 - ・障がい福祉サービスの県負担金 (1億4,261万円)

歳出決算額
170億1,323万円

<主なもの>

- 民生費
 - ・保育園の管理運営費用 (14億4,394万円)
- 教育費
 - ・高浜小学校整備関係費用 (20億2,248万円)
- 衛生費
 - ・ごみ処理関係費用 (5億3,691万円)
- 総務費
 - ・市役所本庁舎整備関係費用 (1億6,330万円)



平成30年度

たかはまの決算

9月市議会定例会において、平成30年度の決算が認定されました。皆さんが納めた税金がどのように使われたのかをお知らせします。

決算総額

歳入 **272億7,426万円**
(前年比11.5%増)

歳出 **260億7,181万円**
(前年比11.3%増)

一般会計

歳入 **178億5,357万円**
(前年比21.5%増)

歳出 **170億1,323万円**
(前年比21.0%増)

特別会計

歳入 **84億 575万円**
(前年比4.2%減)

<内訳>

国民健康保険事業	35億3,976万円
土地取得費	4,985万円
公共下水道事業	15億6,332万円
公共駐車場事業	8,592万円
介護保険	26億6,993万円
後期高齢者医療	4億9,697万円

歳出 **78億6,757万円**
(前年比4.5%減)

<内訳>

国民健康保険事業	34億3,356万円
土地取得費	118万円
公共下水道事業	13億2,027万円
公共駐車場事業	2,519万円
介護保険	25億9,866万円
後期高齢者医療	4億8,871万円

企業会計(水道事業)

収益的収入 **9億 516万円**
(前年比1.3%増)

収益的支出 **7億8,141万円**
(前年比3.7%増)

資本的収入 **1億 978万円**
(前年比1.0%減)

資本的支出 **4億 960万円**
(前年比12.7%増)

一般会計決算の状況

平成30年度一般会計の決算額は、歳入、歳出ともに過去最高となりました。実質収支額(収入と支出の差額)は、およそ8億円で、引き続き、黒字となりました。これは、市税が見込みより多く入ったことや使うお金を抑えることができたことなどが要因です。

今後も公共施設の老朽化や少子高齢化などさまざまな課題にお金が必要となります。引き続き、歳入確保に取り組みとともに、時代に即したサービスが提供できるように、健全な財政運営に努めていきます。



～思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま～
第6次高浜市総合計画体系別重点事業

**I みんなで考え みんなで汗かき
 みんなのまちを創ろう**

- 市営湯山住宅の排管修繕工事を行いました (4,315万円)
- IoT端末を使った児童見守りサービスの実証実験を行いました (150万円)

**III 明日を生み出すエネルギー
 やる気を活かせるまちをつくらう**

- 服部新田排水機場のポンプ設備を更新しました (7,347万円)
- 水害被害を軽減するため、鮫川改修調査設計を行いました (2,257万円)

**IV いつも笑顔で健やかに
 つながり100倍ひろげよう**

- 産後うつを防ぐため、産婦健診を行いました (546万円)
- 在宅医療と介護の提供体制の構築などを行いました (404万円)

**II 学び合い 力を合わせて
 豊かな未来を育もう**

- 新しい高浜小学校を整備しました (20億2,248万円)
- たかとりこども園を建設するために補助を行いました (3億4,065万円)
- 高浜中学校の外壁を改修しました (8,935万円)
- 青少年ホームなどの解体工事を行いました (4,990万円)
- 小中学校にエアコンを設置するための基礎調査を行いました (2,430万円)
- 南中学校にテニスコートを作りました (1,633万円)



中学生にもわかる財政をめざして

**中学生と高浜市の
 財政の話をしました**



9月25日、市長と財政担当者が南中学校3年生に、これからの人口や税収の変化を見込んで市が取り組むまちづくりを説明しました。生徒の皆さんからは「なぜこのエリアに飲食店が多いのか？」など日ごろの疑問や「施設の工事がどんな考えで行われているかわかった。」という感想も聞かれました。

健全化判断比率・資金不足比率

平成30年度決算の健全化判断比率を示す4指標と公営企業の資金不足比率をお知らせします。これらの比率は、赤字額や借入金の額などをもとに自治体の財政の健全化度を数値として表したもので、いずれも数値が少ないほど、その自治体の財政は健全な状態にあります。

指標名	高浜市結果		早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	— (赤字ではない)	健全	13.48%	20.0%	8億814万円の黒字
連結実質赤字比率	— (赤字ではない)	健全	18.48%	30.0%	22億999万円の黒字
実質公債費比率	-0.7%	健全	25.0%	35.0%	前年度は-0.4%
将来負担比率	— (将来負担なし)	健全	350.0%	—	将来負担比率は該当ありません。
資金不足比率 (水道・下水道)	— (資金不足なし)	健全	20.0%	—	資金不足はありません。

問合せ先 国財務グループ ☎52-1111(内線306)